



- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育

ハルナ新聞

ちびっこおえかきコンテスト

認定NPO法人グッドネーバーズ・ジャパン 公益財団法人ベネッセ子ども基金主催の「第5回親子でチャレンジ国際理解！ちびっこおえかきコンテスト」で応募総数1840点の中から最優秀賞に選ばれました。応募総数1840点の中から最優秀賞に選ばれたのは、**■■■ちゃん**の作品1点でコンテストの中でも最も優秀な作品として選ばれました。東京の多摩市で行われた表彰式にも参加され、表彰状や記念メダル・記念品なども頂きました。**■■■ちゃん**おめでとうございました。これからもすてきな絵をたくさん描いて下さいね。



最優秀賞
年長児のお友達

入園式・進級式のお知らせ

日時：平成30年4月3日(火)
緑組・赤組・青組 午前10時より
黄組・藤組・イメージン 午後2時より
服装：冬制服上下(中にブラウスを着用)
制帽・名札・紺靴下・制靴
全園児左胸に名札

赤組・青組・黄組・イメージンは開会式前に、クラス集合写真撮影を行ないますので、必ず時間厳守をお願いします。

クラス	集合時間	駐車場
新赤組(満3歳児)	9:30	幼稚園
新青組(年少児)	9:20	香芝グランド
新黄組(年中児)	13:20	幼稚園
新イメージン(年少・中)	13:30	香芝グランド
新イメージン(年長)	13:00~13:30	香芝グランド
新藤組(年長児)	13:00~13:40	



発行日

平成30年3月2日

香芝市上中 1176-1
ハルナ幼稚園
担当 佐藤亜衣

福原先生のEye point

おゆうぎ会

2月25日(日)に、ハルナおゆうぎ会を無事終える事ができました。今年で42回の歴史を重ねる行事には、毎年毎年のハルナの子どもの歴史そのものが積み重なられています。総勢393名が舞台に立った今年のおゆうぎ会では、本番だけ上手くできればいい、一人だけ頑張ればいいのかという考えではなく、練習も真剣に、みんなで力を合わせ成功させようという気持ちを大切にしました。

年長児は合奏も入り、最初は自分のパート(楽器)の演奏をするだけで精一杯の子ども達が、1週間後の合同練習には、前を向き休みの数を数える姿に驚きました。リハーサルも終え、本番まで残り数日のときに、「もっとみんなの演奏をピカピカにする方法があります。それは強さ・弱さを音楽で表現する事です」と少し5歳児には難しいお話をしましたが、ここは弱く(小さく)、ここは強く(大きく)というふうに強弱を表現し、より聞き入れやすい合奏を目指しました。わずか数分間の時間ではありますが、指揮を見てみんなで音楽を作り上げた音楽に指揮をさせていただいた私は涙が止まりませんでした。本番であれだけの人の前で堂々と演奏・演技ができる子ども達に、私達は底知れぬ力を感じ、ハルナの子の無限の可能性に感動を覚えました。このおゆうぎ会は子ども達、そして担任と力を合わせて作り上げ、そして裏方では、大道具のお手伝いをして下さったお父様方、衣装の着付けをして下さったお母様方のお力添えがあったからこそ大成功で終える事ができました。職員一同、ご支援頂いた全ての皆様に本当に感謝しております。ありがとうございました。



今月のしつけ
いつでもどこどこでも
きちんとしてみよう
おかたづけ

園長先生からのおてがみ

3月に入り今年度最後のハルナ新聞となります。わかりづらい文章、誤字などもあったことと思います。ご辛抱頂いてこのように目を通してくださっている保護者様、ご祖父母様、ハルナをご支援いただいている先生方誠に有難うございました。

先日、年長児とお別れお食事会（ホテルニューオータニ）に行ってお参りました。

園のお給食の時間でもおけいこしてきました、ナイフとフォークを使っての食事、ナフキンを膝にかけて、お口が汚れたらナフキンで拭く。一連のマナーを完成させるためにも雰囲気も十分に感じ取れるホテルで実際にお食事を致します。もう長年続いています、ハルナの年長児の大切な行事です。今年の年長児は幼保共にとてもスマートな紳士淑女で、多少の緊張感はありながらも隣の友達と少しおしゃべりも楽しみながら美味しくコースのお料理を頂きました。お行儀も良く引率している私達もホテルの方、他のお客様から「えらいね」「立派ですね」と声をかけられ「そうなんです」と言いたい気持ちですが、そこは言わずに有難うございますとお礼を言いました。

園児達に「お家でナイフとフォークでお食事することある？」と尋ねると「ある」と答える子、「ガストに行ったときに練習する」と言う子「家にナイフない」と答える子様々でしたが、園でのおけいこが役立っていたのか、多くの子ども達が慣れた手つきで食事を勧めていました。みんなは幼稚園から英語もお勉強しているし、将来、外国の人とお仕事をしたり、外国の人と友だちになったりもするからね。そんな方々と一緒にお食事をするのが嬉しいな楽しみだと思えるように、ハルナを卒園してもお家でナイフとフォークでお食事してねと話しました。

お別れお食事会という思い出のエピソードがいくつかありますが、その一つをご紹介します。卒園児のお母様で年少の時にハルナ新聞を読んでいたら、年長児の時に卒園時にホテルでのお食事がある、若い年齢で結婚して落ち着いてそんなしつけも全く出来ていない、えらいことだと慌てて黄組さんから毎週〇曜日はナイフとフォークの日と決めて、家で練習させました！と言われた方がいらっしゃいました。中に今日は切るものないから、厚揚げを切らせた日もあった。と笑い話もありましたが、とても立派なお母さまだと思います。現在お兄ちゃんは大学院、妹は教員を目指して勉強中で、奇抜なヘアスタイルとミニスカートでハルナに始めてこられた日が懐かしく思います。その後、何人かのお母様にこのエピソードをお話させていただいて、「うちもそうします！」と言われた方が何人かいらっしゃいました。善いことは素直に吸収して自分なりに取り入れて真似をしていくことは良いことだと思います。人の良いところを吸収できるかどうか、見つけられるかどうかその人自身の持つ力ではないかと思っています。

世間では、悪事にどうしても目が向いてしまうのは仕方ないことですが、多くは人々の善意の元に毎日が成り立っていることを見失いがちです。あの人が不倫をした、この人が事故をおこした、勿論それらは良いこととは言えませんが、周りにある善いことにもっと目を向けられる人間になりたいなと思っています。

おゆうぎ会も園児達は大成功！けれど職員側は何かしらの課題はいつも残ります。あそこがどう、ここがどうと反省点も見つけなければいけません。まずはあそこがよかったここがよかった、心配だったあれが上手くいったと喜びを分かち合いながら、反省点や課題に真摯に取り組んでいきたいと思っています。

ご家庭で園児達をしっかりとほめてくださったとは存じますが、あの大きな舞台に立ち1000人のお客様を前に1曲踊りきる緊張感は言葉では言い尽くせません。間違えても、よそ見をしても、誰一人として逃げ出して舞台を降りてくる子がいなかった、当たり前のように思うかもしれませんが、奇跡的なことを十分に誉めてやってください。園児としてはまだ誉めて貰った感覚がない子もいるようです。今からでも遅くないので、お願いします。

お食事会で同じテーブルになった園児達と大きくなったら何になりたいのと私が尋ねると CA、パイロット、野球選手、消防士と教えてくれました。「園長先生は大きくなったら何になりたいの？」と尋ねられ、「理事長先生になれるようがんばるわ」と答えると、「もし、理事長先生になったらもっと厳しくなってもいいよ。園長先生優しいから。」と伸子先生の厳しさを懐かしんででしょうか、そんなことを言っていました。鋭い子ども達の意見に感心しながらも、今年の年長児の成長が十分に感じ取れる時間でした。年長児の保護者の皆様のご支援あつてのこの子ども達の成長と実感いたします。本当に有難うございました。

黄組、青組、赤組、緑組にとっては平成29年度最後のハルナ新聞となります。

(今年度より、卒園記念号は年長児のみの発行です。) 拙い文章ですが、このハルナ新聞は園児達の様子をお知らせする責務と思って発行しているわけではありません。自分の子が載っているときだけ読むものでもありません。園で行っていること、多くの友達がいること、先生がどう関わり子ども達がどう活動しているのか、そのことを参考に家庭でどうあるべきかを考えて頂くものと思っています。私達も色々な工夫をし、少しでも読みやすくしてまいりたいと思っております。どうか、次年度もお付き合い頂きますように宜しく願いいたします。

園長 奥 裕子



英検合格おめでとう

1月20日(土)に卒業してからもアフタースクールや小学校で英語を学んでいる卒園児達が英検に挑戦しました。合格者を紹介します。

おめでとうございます。

5級(中学初級程度)

さん(アフター 小1)
さん(アフター 小3)

4級(中学中級程度)

くん(アフター 小2)

5級(小学校6年生修了程度)

さん(小5)
さん(小3)
くん(小1)

6級(小学校5年生修了程度)

くん(小5)
さん(小4)
さん(小4)

漢検がんばりました

1/18(木)に行なわれた漢字検定で見事合格されたお友達を紹介します。おめでとうございます。皆よく頑張りましたね。

7級(小学校4年生修了程度)

さん(小5)
さん(小5)
さん(小3)
くん(小2)
くん(小1)

9級(小学校2年生修了程度)

さん(小2)
さん(小2)
くん(小2)
さん(小1)

8級(小学校3年生修了程度)

くん(小3)
くん(小3)
さん(小3)
くん(小2)
くん(小2)
さん(小2)
さん(小1)
さん(小1)

10級(小学校1年生修了程度)

くん(小2)
さん(小2)
さん(小2)
くん(小2)
くん(小1)
くん(小1)
さん(小1)
くん(小1)
くん(小1)
くん(小1)
くん(小1)
くん(小1)
くん(小1)
くん(小1)
くん(年長児)
くん(年長児)

満点合格者: 10級

くん・くん
おめでとうございます!

母親大学

1月25日に第3回母親大学、童謡歌手・雨宮知子先生の「つながる心のコンサート」が行われました。保護者様からの感想を一部紹介させていただきます。

*(略) 雨宮先生の澄んだ歌声と迫力のあるピアノが奏でる童謡は、聴いていると頭にストーリーが浮かんで、まるで絵本を読んでいるようでした。小学生の頃は学校で習う童謡が好きでよく歌いながら下校していました。大人になるにつれ童謡を歌う機会はすっかりなくなってしまいました。子どもができてから記憶の片隅から引っ張りだしてきたりして子どもと一緒に歌うようになりました。子どもに怒ったりイライラしたりすることが多いですが、一緒に歌を歌っているときは穏やかな空気が流れているように思います。子どもに歌を歌ってあげていると母親である実感をかみしめて胸にあたたかいものがあふれてきます。親子で歌を歌えるのもきっとあと数年のことだろうと思います。それまでは一緒に歌う時間をできるだけつくっていきたくて思いました。 年長児の保護者様

*(略) 童謡を聴かせて頂けるということで三ヶ月の娘と一緒に心に響く歌声、美しいピアノの音色に癒されました。自身が子どもの頃に歌っていた童謡を懐かしんだり、平成童謡にクスッと笑ったり、その中でも「笹かまぼこ」を聴きながら、自分の日常と置き換えて「何気ない一言で子供の心を傷付けていないだろうか」「子どもの気持ちを汲んであげられているだろうか」と考えさせられることもありました。娘と共に穏やかな気持ちで過ごすことが出来、心身が軽やかになったような気がしました。(略) 年中児の保護者様

*(略) 今回の母親大学は「お勉強」というよりかは「癒し」・「心の浄化」をして頂いたという感覚でした。雨宮さんの歌声はただただ上手というだけではなく、それぞれの歌の情景が目の前にあるかのように感じられる素晴らしいものでした。きっと歌詞の内容をご自分の中で十分かみくだいてイメージをふくらませて聞き手である私達の心に届くように…と心をこめて歌って頂いてるんだという事を強く感じ、大変感動しました。本日の雨宮さんから教えて頂いた「子どもに歌を歌ってあげる時は、その子に向かって歌ってあげて」という事を胸に、これからはそうしてあげたいと思います。(略)

満3歳児の保護者様



★みんな大好き★絵本紹介



藤B組

おかあちゃんがつくったる

みんなの声:なんでもミシンで作れるところがとても好き。おかあちゃんのはなしかたがおもしろい。



黄B組

おかあさんのまほうのおうかん

みんなの声:もうすぐ藤組だから、おかあさんのまほうのおうかんをつけなくても大丈夫。



青A組

あかりをけすと

みんなの声:あかりをけしたらいろいろなおばけが出てくるのがおもしろい。おばけをさがすのが楽しい。



青B組

おばけのてんぷら

みんなの声:天ぷらをあげている所がとても美味しそう。自分のめがねを天ぷらにしてしまう所がおもしろい。



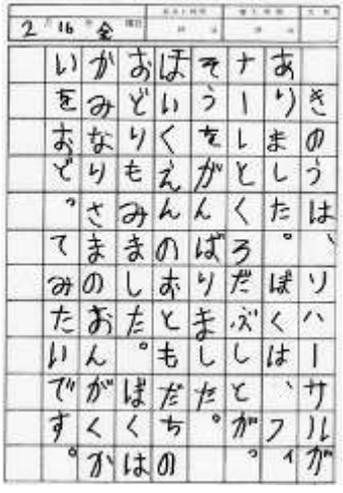
緑組

がたごとがたごと

先生の声:絵本の中に出てくる「がたごとがたごと」が子ども達には大好きで何度も繰り返し言ってくれます。



年長児のお友達



文日記大賞

ほいくえんのおともだちのおゆうぎもしっかりとみておうえんをすることができましたね。



年中児のお友達



絵日記大賞

とおいとこりにりょうにいけるとたのしいですね。ゆきがたくさんふるとわくわくしますね。



年中児のお友達

英語日記大賞

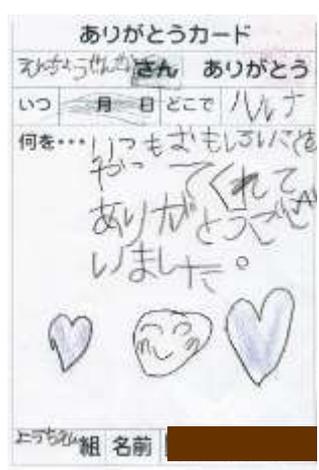
イマージョンクラスでは、毎月の絵日記練習で内容を考えて英語で表現しています。



えんがいはよくでいったかいゆうかんでいろんなおさかなをみることができましたね。



年中児のお友達



ありがとうカード大賞

えんちょうせんせいがおもしろいことをしてくれるとたのしいきもちになりますね。

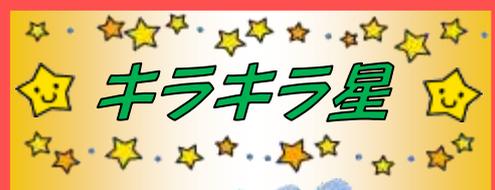


年少児のお友達



ありがとうカード大賞

えいかいわのレッスンもがんばりましたね。



年少児のお友達

おきゆうしよくではまいにちのこさずおやさいもたくさんたべてくれます。なんでもおいしくたべるとからだもじょうぶになります。



満3歳児のお友達

ようちえんにくるとげんきよくおともだちやせんせいに「おはよう」とごあいさつしてくれます。これからたくさんごあいさつをしてくださいね。



年中児のお友達
「おに」



折り紙でおにを折りました。

年中児のお友達
「Demon」



手形でおにを表現しました。



年少児のお友達
「ゆきだるま」



キラキラの雪を降らせました。

満3歳児のお友達
「おに」



おにの周りに沢山豆を描きました。

絵画コーナー



香芝市民間幼保連盟総会

★1/27(土)★

香芝市長様を始め、沢山のご来賓の方々にお越し頂きました。未来を担う子ども達の健やかな成長を願い、香芝市の幼児教育・保育の向上を宣言致しました。又、記念講演では、テレビでもご活躍の小島弘章様にお越し頂きました。



HARUNAの あんなことこんなこと



入園準備説明会

★2/3(土)★

平成30年度より入園の保護者が来て下さり、幼稚園の持ち物や保育内容についてなどの説明会を行いました。入園する子ども達は、プレイルームでお絵かきやブロックあそびをし、入園を楽しみにしてくれている様でした。



HARUNA English Time News

‘Hello! Miss Rillen!’ ‘Good morning!’ と朝に、幼稚園のあちこちから英語の先生に挨拶する園児達を見かけます。

毎日の Daily English では、手をあげる園児も増え、少し難しい質問にも答えられる様になりました。

藤組では、粘土やカプラで作った製作を英語で English teachers に説明する姿も見えました。

黄組では、‘how many monkeys on the tree?’ と同じ質問でも‘10’だけではなく、‘10 monkeys’ と少しずつ文章になってきています。

青組さんは、‘I am happy!’ ‘it’s sunny’ と知っている単語を伝えたり、English teachers と遊びたいと周りに来てくれたりしています。

これからもハルナのみなさんにもっと英語に親しみを持ってもらい、世界の扉を開いてほしいと思っています。

Miss Rillen (訳 アリス)



豆まきの集い

2月2日(金)豆まきの集いを行いました。
子ども達が自分達で製作をした作品を紹介します。



藤組は画用紙を折り紙のように折り、豆入れを作りました。



黄組は好きな色の画用紙を選んで鬼の顔を折りました。



青組は画用紙を使って赤鬼・青鬼のお面を作りました。

イマージョンはダンボールで角を作りました。

緑組・赤組はクレヨンや花ちりを使って鬼の角の被り物を作りました。

お手紙を頂きました

2月25日に行ないましたおゆうぎ会に、ご来賓でお越し頂きました近畿大学附属小学校 教務部長 村上先生より嬉しいお手紙を頂きましたので、ご紹介させていただきます。

先日は「おゆうぎ会」に招待いただき、誠にありがとうございました。かわいらしい1歳児、2歳児さんから卒園を間近にされた5歳児さんまで、園児のみなさんの一生懸命に発表する姿、その園児たちを愛情あふれる眼差しで見守りながらもプログラムを円滑に進めていく先生方のきびきびとした姿、そして裏方として支える保護者の方々の熱い姿に胸を打たれて帰路につきました。この日までの先生方やスタッフの方々のご苦労は、言葉に尽くせないほどだと思います。本当にお疲れ様でした。舞台上で演じる園児たちと応援している保護者の皆様、支える先生方のスタッフの皆様が、ひとつになって作り上げたすばらしい「おゆうぎ会」でした。(略)

毎回特に楽しみにしている5歳児クラスの合奏は、今年も心に迫ってくる迫力があり、心を鷲掴みにされました。演奏するみなさんの視線が指揮の福原先生一点に凝縮し、幼稚園、保育園の園児が一体となって、「バックドラフト」の長い曲を、集中力を切らさず演奏する姿にしばれました。子どもたちの無限の可能性を改めて実感いたしました。福原先生、緊張感と重圧が大変だったのではないですか。とても堂々と落ち着いて指揮をされていて、素晴らしかったです。40年以上の伝統の中で培ってこられた経験の蓄積と、先生方のたゆまぬ向上心が、ひとつひとつの演目に織り込まれているハルナさんのこの1年間の集大成にふさわしいすばらしい「おゆうぎ会」でした。今年は、伸子先生といっしょに観客席に並んでいる思いで、おゆうぎ会を観させていただきました。伸子先生も園児たち、そして教職員のみなさまを目を細めながら、安心してご覧になっていたのではないのでしょうか。

近畿大学附属小学校 村上雅彦先生より

卒園児頑張っています

2月の上旬、**■**ちゃん、**■**くんがお母さんと一緒に姉弟でハルナ幼稚園を訪ねてくれました。年賀状で伸子先生のことを知って、裕子先生や理事長先生を元気づけたいと思って来てくれたそうです。

■ちゃんは現在31歳、**■**くんは27歳立派な大人です。おそらく小学生低学年以来会っていなかったのもう何年振りでしょうか。けれども、面影が残っていて懐かしくお話を致しました。りえちゃんは青山学院大学卒業後、芸能プロダクションでお勤めされ、その後博報堂に入社し、この春からは独立して、プロデュースの会社を立ち上げられました。何とも頼もしい女社長です。

■くんは、京都大学の大学院生で ips 細胞研究所で癌に効く薬剤の研究をされていて、伸子先生の為にもこれからも研究に頑張ります。と頼もしく言ってくれました。

小さい時は**■**ちゃんは、いつも先生のお手伝いをすすんでしてくれる女の子

■くんはおかあさんやおねえちゃんの後ろに隠れてよく泣いている、甘えん坊さんでした。二人の卒園児がきちんと自分の目指すものが見えていて人生を歩んで行ってくれていることに嬉しく感じました。お母さまは昔と変わらず明るい笑顔の絶えない方でこのお母様だからこそその強さを感じました。

『私は無学だから、子どもが勉強しているだけで、「えらいな」「かしこいな」と言ってきた。勉強しなさいと怒ったことは一度もないねん』と言われたその言葉深く心に響きました。

昔話に花が咲きとても楽しい時間でした。今度は理事長先生とも会いたいと言ってくれ、近いうちに実現したいです。



3月のお知らせ版

なわとび記録会◆3/2(金)◆(年少児以上)

前跳びの回数をみんなで数えてみましょう。



卒園旅行◆3/3(土)・3/4(日)◆(年長児)

年長児の保護者様が担任をご招待下さり、理事長・園長も同行のもと、白浜へ卒園旅行に行きます。ハルナの思い出がまた一つ増やせるように楽しんで参ります

おとまり保育◆3/7(水)~8(木)◆(年少児以上)

春のおとまり保育は、鈴鹿サーキットへ行きます。皆と一緒に過ごし楽しい思い出を作りましょう。赤組・緑組は休園となります。



休園日◆3/9(金)・3/16(金)◆(全園児)

保育園おとまり保育期間と卒園式前日準備の為、休園となります。



平成29年度修了式◆3/15(木)◆体操服登園

沢山の思い出と共に又、一つ上の学年への期待を胸に、この1年を締めくくります。

卒園式◆3/17(土)◆(年中児・年長児)

長いようで短かった幼稚園生活。小学校へ行く期待と、先生やお友達とお別れする寂しさも混じり、複雑な気持ちのようです。当日は在園児代表として、年中児も参加します。盛大に送り出してあげましょう。

謝恩会◆3/17(土)◆(年長児保護者様)

卒園式終了後、幼保合同謝恩会をホテルニューオータニで開催して頂きます。ハルナでの思い出話をしながら、楽しく過ごしたいと思います。

新入園児体験登園◆3/19(月)・20(火)◆(新入園児青組以上)

4月からの新しいお友達も一足先に幼稚園の雰囲気味わってくれ、楽しく過ごしてくれる事でしょう。

ハルナ塾ホリデースクール in 伊丹市立こども文化科学館◆3/29(木)◆(ハルナ塾)

今年度最後の思い出、又、新しいハルナ塾生と共に、皆でホリデースクールへ行きます。ハルナ塾生もひとつ進級して、新しい仲間と共に楽しく過ごしましょう。